

2016年10月7日

宛先各位

慶應義塾大学大学院 システムデザイン・マネジメント研究科
教授 当麻哲哉
調査担当 福原麻希
〒223-8526 神奈川県横浜市港北区日吉4-1-1 当麻研究室
Email: makifukuhara@keio.jp

急性期病院における「チーム医療」に関するアンケート調査ご協力をお願い

謹啓 貴院益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科（慶應 SDM）では、激変する社会やビジネスにおけるグローバルで多様な価値観に対応するプロダクトやサービスの創出、および、既存のしくみの再構築や社会の問題を解決できる次世代のリーダー的人材を育成しています。慶應義塾 150 周年記念として設立され、今年で 9 年目になりました。

現在、私どもの研究室では、「病院におけるチーム医療」の研究に取り組んでいます。チーム医療は、1980 年代からその必要性が主張されてきましたが、2010 年、厚生労働省が「チーム医療の推進に関する検討会報告書」を発表し、いまでは全国のほとんどの病院のホームページで取り組みが紹介されるようになりました。一方、医療現場からは「チームがあっても、うまく機能しない」という声が聞こえてくる場合があります。

そこで本研究では、特に「チーム医療におけるチームワーク」に焦点を当てることにしました。チーム医療の研究は、すでに多くの文献が発表されていますが、チームワークに関する定量的な研究は、まだほぼ見当たりません。

つきまして、本研究では全国の医療機関のうちDPCを導入する1667病院を対象にアンケート調査を実施することになりました。ぜひ貴院にもご協力を頂くことでできましたら幸甚に存じます。ご回答頂きました病院の皆様には、今後の貴院におけるチーム医療のさらなる向上にご活用頂けますよう、本研究の調査結果を送付させていただきます。日頃からご多用の折、大変恐縮でございますが、ご検討賜りますよう、どうぞよろしくお願い致します。 敬白

- 本調査の実施にあたりましては、慶應義塾大学当研究科の倫理委員会の承認を得ています。
- ご回答頂きました情報は本研究の情報処理、および、学術発表等に使用させていただきますが、個別の病院名は特定できないよう、取り扱いには十分注意致します。
- 本調査期間は、10月11日（火）～11月6日（日）までです。
- 本件につきまして、ご質問等ございましたら、慶應 SDM 本調査担当・福原麻希まで、随時、お問い合わせ頂けますようお願いいたします。
(Email: makifukuhara@keio.jp, TEL: 090-1261-1431)